

市長挨拶

福井市の新たな未来を切り拓くために、改訂基本計画を羅針盤としたまちづくりが始まります。



この計画を作るにあたっては、総合計画審議会委員の皆さんの熱心なご審議をはじめパブリックコメント等により市民の皆さまからの貴重なご意見をいただきました。また、市議会議員の方々からはご提言やご指導を賜りました。

21世紀は、多様な価値観を認め合う時代、少子高齢化が進み人口が減少する時代、地方分権による自主自立が求められる時代です。

このような時代において大切なことは、未来を信じる意欲、未来を展望する勇気を持つことでしょう。20年後あるいは30年後の新生福井市の「未来」に夢を馳せ、積極果敢に大地を掘り返し、種を蒔き、水をやり、労をいとわず手をかけ続けることが重要と考えております。

また、地域のため、人のために貢献しようとする市民の皆さまの力を伸ばし、人と人、人と地域、地域と地域との絆を一層高め、あらゆる知恵と力を結集するために、これまで以上に市民の皆さまとの「協働」、市政への「参画」の機会の創出に努めてまいります。

この計画を、21世紀を拓くみちしるべとして大いに活用し、市民の皆さまと市役所の「協働と連携」による「誇りと夢を持てるまち」を実現していきましょう。

平成19年3月

福井市長

坂川 優



～人 街 自然 文化の 交・響・楽・彩 ふくい～

編集・発行 福井市

発行日 2007年3月

福井市役所 企画政策部 政策調整室

〒910-8511 福井市大手3丁目10番1号

TEL : 0776-20-5283 FAX : 0776-20-5733

E-mail : seityou@city.fukui.lg.jp



第五次福井市総合計画「改訂基本計画」

21世紀を拓く ふくい創造プラン



【概要版】

2007.4～2012.3

福井市

はじめに

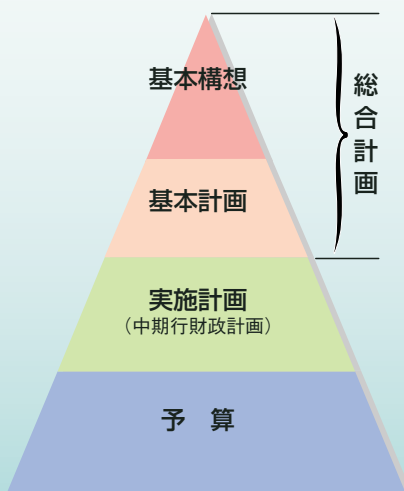
福井市では、「21世紀を拓くふくい創造プラン（第五次福井市総合計画）」のスタートから5年が経過し、予測より早い人口減少社会の到来や地方分権の進展、新生「福井市」の誕生など、本市を取り巻く社会経済情勢に大きな変化が見られるため、それらを反映し、新たな施策の方向性と目標を定めるために、総合計画（基本計画）を改訂しました。

総合計画とは？

総合計画とは、自治体のすべての計画の基本となるものです。

福井市のまちの将来像を掲げ、今後の進むべき方向性を具体的に示す、まちづくりの基礎となるものです。これにより、福祉・環境保全・都市基盤整備・産業振興・教育など、さまざまな分野にわたる事業を、一つの方向性のもとに、計画的に推進していくことが可能になります。

また、総合計画は、長期のまちづくりのビジョン（目指すべき将来像）を示す「基本構想」と、基本構想で示された将来像を実現するための施策を定める「基本計画」に分かれており、今回、「基本計画」について改訂しました。



* 正本については、各総合支所総務課、各図書館、各公民館に備えてあります。また下記のホームページからご覧になれます。
<http://www.city.fukui.lg.jp/d115/seityou/index.html>

将来像【テーマ】



「交」は、出会い、交わりあい、賑わいのあるふれあいです。「響」は、共鳴、共生、感動のあるハーモニーです。「楽」は、うれしさ、たのしさ、おもしろさを越えた喜びです。「彩」は、多彩、多才、個性的な彩りのある美しさです。

何よりも大切なのは、一人ひとりの「人」です。「人」と「人、街、自然、文化」が共生・調和する、福井らしい、住んで楽しいまちをテーマにしています。

《基本目標1》

人と人が共生・調和するまちづくり

人との触れ合いは多くの喜びや楽しさを私たちにもたらします。また、いろいろな人がいるからこそ、お互いを思いやる必要があります。



このプランでは
市民一人ひとりの個性や創造性を大切に、生きがいをもって健康に暮らせるまちをつくりたい。そんな願いを込めて
2つの目標を掲げ、さまざまな施策を展開していきます。

1. 創造性豊かな人を育むまち
2. 健康でいきいきと暮らせるまち

《基本目標2》

人と街が共生・調和するまちづくり

一言に街といっても、商店街・住宅街・賑やかな街・緑豊かな街…と街にはいろいろな顔があります。地域の個性が大切にされる現代では、福井の良さを活かしながら私たち一人ひとりが知恵を出し合って、暮らしやすい街にすることが大切です。



このプランでは
一人ひとりがもつ技術や知恵、能力を活かして、いきいきと働ける街にしたい。世代を超えて多くの人々が訪れにぎわい、受け継がれていく魅力ある街にしたい。そんな願いを込めて
2つの目標を掲げ、さまざまな施策を展開していきます。

1. 県都にふさわしい魅力あるまち
2. 産業を育成するまち

《基本目標3》

人と自然が共生・調和するまちづくり

豊かな水と緑に恵まれた福井の自然は、私たちの大切な財産です。福井市は、震災、震災、水害、豪雪と数多くの災害を乗り越えてきました。これらの経験は私たちの生活に大切な教訓を残しています。また、地球規模での環境破壊や環境汚染は、私たちの生活をおびやかしています。



このプランでは
一人ひとりが安心して心豊かに暮らせるような潤いと安らぎのあるまちをつくりたい。そんな願いを込めて
2つの目標を掲げ、さまざまな施策を展開していきます。

1. 環境にやさしいみどり豊かなまち
2. 安全・安心で清潔なまち

《基本目標4》

人と文化が共生・調和するまちづくり

パソコン等の普及により、私たちのコミュニケーションの方法を始め、生活様式が大きく変わりつつあります。新しく生み出される文化と私たちが先人から受け継いだ文化、世界の国々からもたらされる文化とを上手に融合しながら取り入れていくことは、私たちの生活をより豊かなものにしてくれます。



このプランでは
福井らしさを大切に、豊かな個性をどんどん生み出すまちにしたい。そんな願いを込めて
2つの目標を掲げ、さまざまな施策を展開していきます。

1. 歴史に学び、文化を発信享受するまち
2. 新しい文化を創造するまち

21世紀を拓くふくいき創造プラン

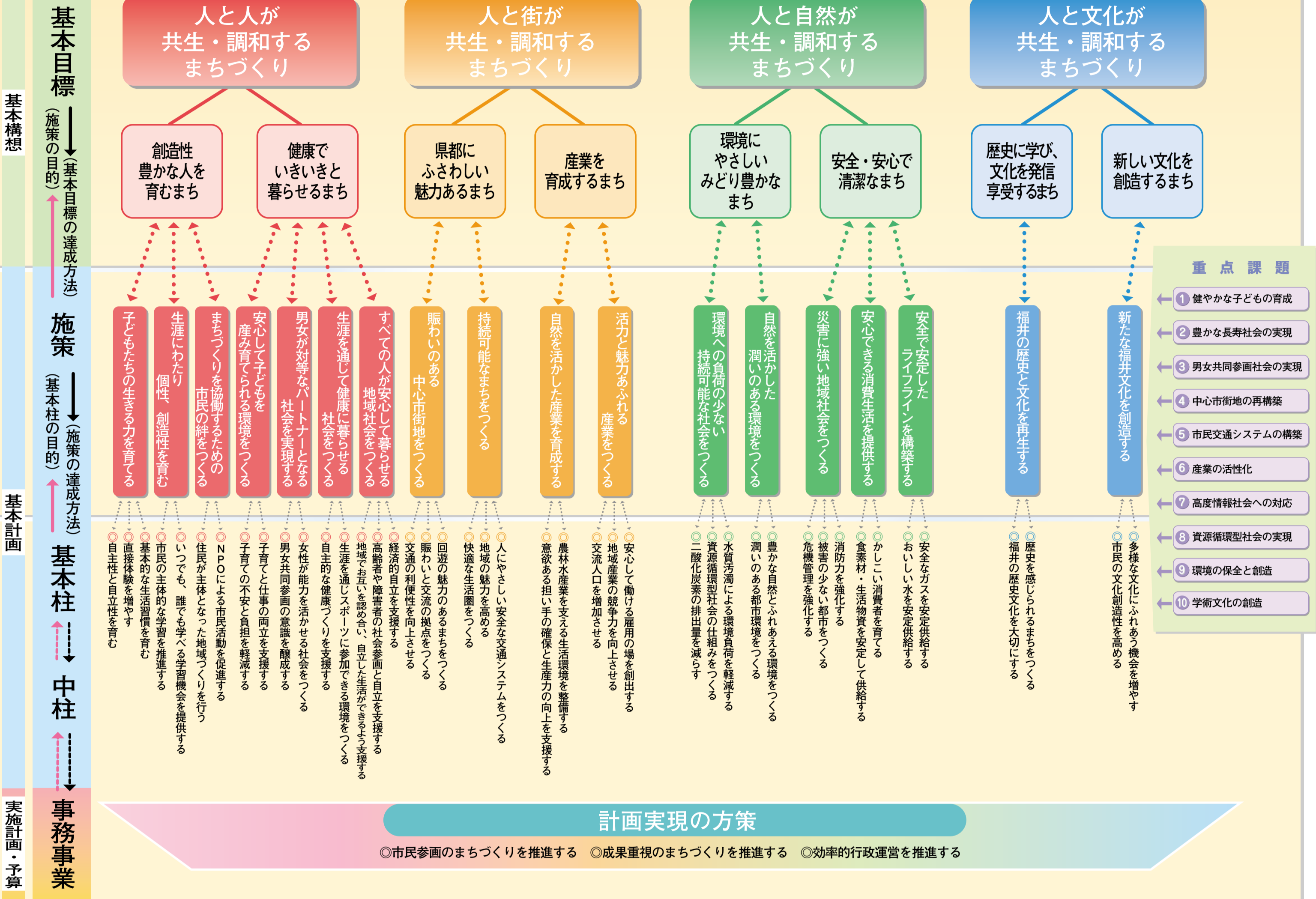
この創造プランでは、将来像の実現のため「人」をキーワードとして「人・街・自然・文化」の共生・調和を施策の基本目標としています。

基本理念 市民と行政が連携・協働し、責任を共にする市民参画のまちづくり

将来像

こうきょうがくさい
交響楽彩ふくい
(まじわり・ひびきあい・たのしみ・いろどるまち)

施策の体系



数値目標一覧

●人と人が共生・調和するまちづくり

指標名	基準値 (H17)	目標水準 (H23)
1 子ども会加入率	84.5%	100%
2 「少年自然の家」の小・中学生の利用者数	11,674人	15,000人
3 職場体験学習日数	1,68日	3.0日
4 子どもアトリエ参加者数	1,338人	1,400人
5 カウンセラー配置校数	47校/74校 (H18)	74校/74校
6 公民館自主学習グループ加入者数	11,936人	13,500人
7 市民一人当たりの貸出図書冊数	3.58冊/人年	5.00冊/人年
8 社会教育施設利用者数	1,393千人	1,670千人
9 公民館社会教育事業参加者数	68,534人	100,000人
10 語りと夢・わがまち創造事業への参加地区数	39地区	49地区
11 ボランティア活動参加率	34.1% (H18)	50%
12 市内NPO法人数	73法人	100法人
13 ふくい市民活動基金助成事業への応募件数	8団体 (H18)	20団体
14 地域子育て支援センター利用者数	34,520人	50,000人
15 つどいの広場利用者数	8,295人	12,000人
16 すみずみ子育てサポート事業利用者数	2,952人	6,000人
17 育児休業給付金受給者数	726人 [男性1人]	970人 [男性3人]
18 延長保育実施園数	88.5% [69園]	100% [78園]
19 性別役割分担を否定する人の割合	66.9% (H18)	100%
20 男女共同参画の取組みに対する認知度	48.6%	100%
21 審議会・委員会への女性委員登用率	33.9%	40%
22 健康診査受診率	36.0%	50%
23 三大死因による死亡者数	5.0人/千人 (H18)	4.5人/千人
24 スポーツ施設の利用者数	867千人	953千人
25 スポーツ指導者登録者数	394人	500人
26 居宅介護サービス利用率	97.8%	100%
27 自立支援サービス利用率	66.5%	80%
28 要介護(支援)認定率	16.0%	19.9%
29 シルバー人材センター登録者数	2,117人	2,750人
30 10万人当たり福祉ボランティア数	3,613人	3,800人
31 被保護者就労者数	73人	100人

●人と街が共生・調和するまちづくり

指標名	基準値 (H17)	目標水準 (H23)
32 福井駅年間乗車人員	4,434千人	5,000千人
33 コミュニティバス「すまいる」年間乗車人員	512,909人	530,000人
34 中心市街地の従業者数	1,746人 (H16)	2,200人
35 中心市街地の商店数	364店 (H16)	450店
36 純小売額の割合	14.6% (H16)	20%
37 中心市街地人口	4,776人	5,260人
38 中心市街地住宅建設戸数	73戸	238戸
39 中央1丁目10地点歩行者通行量	(休日) 51,003人/日 (平日) 41,111人/日	(休日) 60,000人/日 (平日) 50,000人/日
40 中心市街地における都市景観形成地区等の面積	24ha/105ha	33ha/105ha
41 警備のホール年間入館者数	86,825人	88,000人
42 市民一人当たり都市公園面積	12.61㎡	17.05㎡
43 公共施設利用の利便性満足度	28.8% (H18)	30%
44 地区計画の樹立数(まちづくり協定含む)	12地区	24地区
45 都市景観形成地区の地区数	1地区	4地区
46 交通安全満足度	18.6% (H18)	20%
47 通勤通学満足度	25.8% (H18)	33%
48 自転車事故発生件数	274件	200件
49 交通事故発生件数	2,004件	1,600件
50 担い手経営体(認定農業者・集落営農等)数	148経営体	300経営体
51 農業産出額	10,171百万円 (H16)	11,000百万円
52 特用林産物(きのこ類)生産量	520t	580t
53 水産漁獲高	1,998t	2,200t
54 農林水産業従事者数	3,483人 (H12)	2,090人 (H22)
55 集落排水整備率	72.6%	93.2%
56 棚田オーナー数	37組	100組
57 中山間地域等直接支払対象面積	34,878a	35,478a
58 就業・就学流入人口	51,906人 (H12)	59,200人
59 宿泊者数	454,900人	500,000人
60 租付加価値額	163,320百万円 (H16)	180,000百万円
61 特許・実用新案出願数(県)	4,811件 (H12~16)	5,300件 (H18~22)
62 新設事業所数	1,641事業所 (H13~16)	1,800事業所 (H18~21)
63 ビジネスキャリア制度修了認定試験合格者数(県)	204人 (H15~17)	500人 (H19~23)

●人と自然が共生・調和するまちづくり

指標名	基準値 (H17)	目標水準 (H23)
64 市民一人当たりの年間CO ₂ 排出量	1.60t	1.28t
65 家庭版環境ISO参加家族数	6,909家族	10,000家族
66 ごみの資源化率	15.1%	25.7%
67 1日一人当たりのごみ排出量	1,044g	946g
68 買物袋持参率	14.8%	50%
69 都市河川の水質(BOD)		
江堀川(江守橋)	3.0mg/リットル	2.0mg/リットル
馬場川(馬場北橋)	2.4mg/リットル	2.0mg/リットル
朝六川(大島新橋)	4.4mg/リットル	3.0mg/リットル
芳野川(古市ふれあい橋)	3.5mg/リットル	3.0mg/リットル
70 汚水処理施設の人口普及率	77.3%	86.3%
71 都市計画区域の緑地面積率	2.7%	9.3%
72 市道街路樹延長	73.8km	85km
73 森林面積	31,948ha (H16)	31,942ha
74 里川の指定数	-	8ヶ所
75 自主防災組織の組織率	59.2%	100%
76 小・中学校体育館耐震化率	64.0%	100%
77 木造住宅耐震診断率	0%	3.0%
78 土砂災害警戒区域の指定割合	18.5%	100%
79 出火件数	3,99件/1万人	2.7件/1万人
80 普通救命講習会受講者数	14,692名	30,000名
81 食料品平均消費者物価地域差指数	103.3	100
82 主要品目の県内からの入荷比率(野菜)	16.3%	20.0%
(鮮魚)	16.1%	23.0%
83 学校給食における地元産(市内)食材品目数	7品目	10品目
84 「消費者教室」参加者数	1,243人	2,000人
85 「子ども消費者教室」の開催数	5回	15回
86 消費者センターホームページアクセス件数	4,221件	5,000件
87 収益率(水道)	108.3%	100%以上
88 おいしい水要件達成度	100%	100%
89 経年管布設替進捗率	53.8%	67%
90 収益率(ガス)	86.7%	100%以上
91 経年管更新率	49.5%	66.6%

●人と文化が共生・調和するまちづくり

指標名	基準値 (H17)	目標水準 (H23)
92 歴史文化施設の入場者数	77,353人	101,000人
93 養浩館・歴史博物館・茶道美術館・橋本記念文学館入館者数	124,602人	171,000人
94 伝統的民家・歴史的建造物等指定数	2件	14件
95 市美術館入場者数	105,872人	127,000人
96 芸術文化企画(地域創造事業)への市民参加数	3,870人	4,700人
97 国際交流ボランティア登録数	113人	170人
98 福井市ジュニア大使派遣人数	162人	220人
99 ものづくり見学・体験施設数	13ヶ所	24ヶ所
100 福井市ホームページアクセス件数	80,000件/月	92,000件/月
101 ホームページ新着情報掲載件数	118件	260件
102 NPO法人への委託事業数	6件	20件
103 パブリックコメント1件当たり意見提出数	19件	50件
104 政策改善実行率	56.57%	100%
105 経常収支比率(財政の硬直性)	92.3%	95%以下
106 公共工事コスト削減率	12%	15% (H21)

計画実現の方策

指標名	基準値 (H17)	目標水準 (H23)
100 福井市ホームページアクセス件数	80,000件/月	92,000件/月
101 ホームページ新着情報掲載件数	118件	260件
102 NPO法人への委託事業数	6件	20件
103 パブリックコメント1件当たり意見提出数	19件	50件
104 政策改善実行率	56.57%	100%
105 経常収支比率(財政の硬直性)	92.3%	95%以下
106 公共工事コスト削減率	12%	15% (H21)